

伝説の世界



「伝説」と聞くとわくわくしてきませんか？
伝説の世界、どうぞごゆっくりとお楽しみください。



『アーサー王伝説 7つの絵物語』

(ロザリンド・カーヴェン／著 山本史郎／訳 原書房 2012年)

伝説といえばアーサー王が有名ですね。
本書は、アーサー王伝説のうち代表的な 7 つの物語を紹介するとともに、その解説を掲載。美しい挿絵も見ものです。
アーサー王伝説に初めて触れる方でも、以前に読んだことのある方でも楽しめる内容です。

『伊能図探検

伝説の古地図を 200 倍楽しむ』

(河出書房新社編集部／編 モリナガヨウ／絵 河出書房新社 2018年)



江戸後期に伊能忠敬が作成した「伊能図」。
埋め立て前の赤坂の溜池、横に長い浜だった横濱村、象潟地震で陸地化する前の象潟の湖……。現代の地図と照らし合わせると、多くのことが見えてきます。
歴史工学、津波工学など幅広い分野の研究にも利用されており、伊能図の可能性の広さに驚かされることでしょう。

『ホタルの歌と見沼の竜 新釈見沼民話十二選』

(宮田正治／著 池田要／挿絵 幹書房 1994 年)



かつては大宮・浦和・川口にまたがる大きな沼だった見沼。そんな見沼周辺には数多くの民話や伝説が残っています。それらを、見沼の主「タケル」という竜を主人公として、新しい解釈のもと書きかえた物語が本書です。タケルは、見沼の移りゆくさまをどのような思いで見ていたのでしょうか。



『星の伝説がわかる本 (藤井旭の天体観測入門)』

(藤井旭／著 誠文堂新光社 2008 年)

本書では、よく知られているギリシャ神話とはまた別の一面を見せる、世界各地に残る素朴な星々の伝説を紹介しています。同じ星でも、国が違えば伝説は必ずしも同じではありません。例えば「北極星」。インドと日本では、北極星の伝説にどのような違いがあるのでしょうか。夜空の星々に思いを馳せる、そんなひとときをどうぞ。

『物語と伝説の植物 鉢植えでも楽しめる 四〇種の栽培ガイド』

(榛原昭矢／著 新紀元社 2014 年)



沖縄の妖怪キジムナーが住むというガジュマルの木、引抜くとその叫び声で死ぬといわれるマンドラゴラ……。伝説・物語・映画・落語など幅広いジャンルに登場する植物を取り上げ、その紹介とともに「現実の植物」として育てる方法を掲載しています。意外な発見のある、興味深い一冊です。

令和3年5月

編集・発行：さいたま市立与野図書館（さいたま市中央区下落合 5-11-11）

TEL 048-853-7816 FAX 048-857-1946